



公民館図書だより

北塩原村公民館 令和5年8月 第5号



第169回(2023年上半期)芥川賞・直木賞が決定しました!

皆さま報道でご存じの通り、7月19日に都内で選考委員会が開かれ、169回芥川賞・直木賞の受賞作品が決まりました。芥川賞は市川沙央さんの『ハンチバック』、直木賞は垣根涼介さんの『極楽征夷大將軍』と永井紗耶子『木挽町のあだ討ち』です。候補作も含めて近日入荷予定です。ぜひご利用ください。

「チャレンジ KIDS！」キャンプに行ってきました!

村内の小学4年生を対象とした子ども体験活動事業「チャレンジ KIDS！」でキャンプに行ってきました!今年のキャンプのテーマは「身近なSDGsを見つけよう」でした。地元の特産「じゅんさい」の収穫体験をして住み続けられるまちづくりを考えたり、給食室の廃油を使ってキャンドルを手作りしたりしました。もちろん自然いっぱいの松原キャンプ場でたくさん水遊びもしましたよ☆

もっと調べたくなった人も、SDGsを知りたい人も使える図書を紹介します。

『小学生からのSDGs』著:深井宣光 KADOKAWA

『マークで学ぶSDGs 家でみつけるマーク』監修:蟹江憲史 ほるぷ出版

『大人も知らない!?SDGsなぜなにクイズ図鑑』監修:笹谷秀光 宝島社

『学校でやってみた!SDGs実践ナビ1~3』監修:手島利夫 理論社

『国谷裕子チャレンジ!未来のためのSDGs』監修:国谷裕子 文溪堂



読んで楽しい!

キャンプ関係図書もあります☆



『100万円分使った買ってよかったキャンプ道具』監修:タナ KADOKAWA
『キャンプでしたい100のこと』編集:フィグインク 西東社

今月のミニ展示

今月のテーマ展示は「山の物語」です。
先月は海にまつわる本でしたが、今月は山の日になみ山が舞台の
小説や登山の本などを集めました。ぜひご覧ください。



児童クラブで読み聞かせ♪

今年度から、各児童クラブに 50 冊程度の本を月に 1 回お届けしています。新しい本が来るのを楽しみにしてくれている子もいて、嬉しい限りです。

公民館図書を利用して、子どもたち同士で読み聞かせをしているそうです。1 人でも、みんなでも楽しめるのが本のいいところだと思います☆

今月のおすすめ 児童書・えほん

児童書

『ある晴れた夏の朝』

著／小手鞠るい 偕成社

去年もおすすめしたのですが、今年ももう一度おすすめします。それだけすごい本だと思うからです。

アメリカの様々なルーツをもつ高校生が「原爆の是非」をテーマに討論会をすることになります。日系アメリカ人のメイは原爆否定派の論客にスカウトされますが…。いくつかの視点から戦争と平和を考えるメイと一緒に、納得のラストを迎えてください。

えほん

『うごきません。』

作／大塚健太

絵／柴田ケイコ パイ インターナショナル

「うごきません。」ってなんのことでしょう？これは動かない鳥・ハシビロコウの絵本です。水辺でじーっとしているハシビロコウは他の動物たちがいたずらしても、おどかしてもうごきません。ハシビロコウはどんな時に動くのかな？絵をかいている柴田ケイコさんは、大人気『パンどろぼう』の作家さんです。

<お問い合わせ> 北塩原村公民館 Tel 23-5236

生涯学習センター図書スペース 9:00~17:00(土・日・祝休館 お盆はカレンダー通り開館しております。)